



6時間前に土砂災害危険度を把握する

2A

土砂災害危険度評価システム

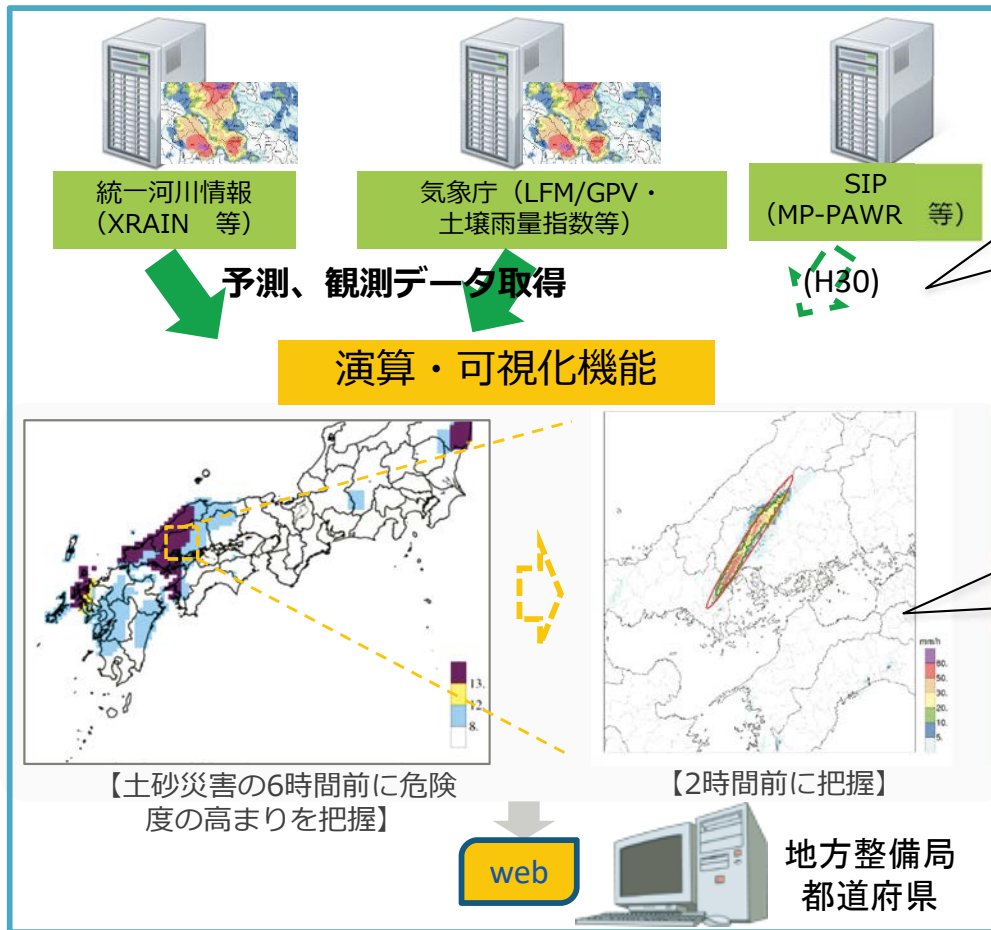
従来の市町村単位から
地先単位の土砂災害危険度を表示



2014年8月広島市の土砂災害（国土地理院提供）

6時間前に集中豪雨による
同時多発的な土砂災害の危険度を
把握することで先手の備え、避難判断
に貢献します！

土砂災害発生危険度評価システムの実証実験



MP-PAWR等の詳細な3次元データを活用し、停滞性局所的豪雨を早期に把握。

詳細メッシュの降雨分布等を活用し、土砂災害に繋がる停滞性局所的豪雨を表示。



都道府県で土砂災害警戒情報の基準設定見直しが行われ、判別精度が向上



早めの防災体制構築や避難勧告の発令等により、
住民の確実な避難を促進

◆ お問い合わせ先 ◆

国土交通省 国土技術政策総合研究所
土砂災害研究部 土砂災害研究室 野呂
Tel : 029-864-2213
E-mail: nil-dosya@mlit.go.jp

◆ SIP「レジリエントな防災・減災機能の強化」紹介 HP ◆
<http://www.jst.go.jp/sip/k08.html>